

令和3年12月22日

盛岡市新型コロナウイルス感染症対策本部

本部長 盛岡市長 谷 藤 裕 明 様

新型コロナウイルス感染症
対策に関する要望書
(第8回)

盛岡市議会災害対策会議

盛岡市議会議長 竹 田 浩 久

1 情報提供・情報共有

- (1) 盛岡市医師会と意思疎通を十分に図ること。
- (2) 市の経済対策をはじめ，コロナ関連の支援制度についてさらなる周知を行い，必要な方が支援から漏れることのないよう取組を強化すること。

2 感染症対策・医療体制強化

- (1) 3回目のワクチン接種について，速やかに接種券の発送手続きを進めるとともに，ワクチンの十分な量を確保し，円滑かつ早期・確実に実施すること。また，市民が接種場所を幅広い選択肢から選ぶことができるよう対応すること。
- (2) 医療従事者や福祉施設職員への3回目のワクチン接種を速やかに実施すること。
- (3) 3回目のワクチン接種においても，集団接種会場への無料シャトルバスの運行やタクシー利用者に対する助成券の交付などの交通支援を実施すること。
- (4) 3回目のワクチン接種においても，高齢者がワクチン接種をオンラインで予約する際のサポート窓口を設置すること。
- (5) 様々な事情により1回目，2回目のワクチン接種を受けられなかった市民が，今後，接種を希望した場合の対策を講じること。

- (6) 「いつでも、だれでも、どこでも、無料で」PCR検査を受けることができる体制を整備すること。また、抗原検査キットの積極的な活用を図ること。
- (7) 新型コロナウイルス感染症の第6波に備え、福祉施設職員に対する定期的なPCR検査体制を整備すること。
- (8) 「PCR検査・応援チケット（仮称）」の実施を検討すること。

3 経済・雇用対策

- (1) コロナ禍により業績不振や過剰債務に陥った事業者の再生に向け、より一層、市のコンサルティング機能の強化を図ること。
- (2) コロナ禍で直接被害を受けた業種（飲食・宿泊・バスタクシーなど）以外で、依然として低迷が続く業種（クリーニング・生花など）について、実態を調査し、回復に向けた支援を実施すること。
- (3) モリオ☆エールの対象業種を拡大すること。

4 教育支援

- (1) 市内小中学校の各教室に二酸化炭素濃度測定器を設置すること。